

ハローホスピタル

Hello Hospital



病院の理念

職員が働きたい、働いてよかった、患者さんがかかりたい、かかってよかった
地域が在って欲しい、在るので安心といえる医療をおこなう

写真 研修医1・2年生の皆さん

トピックス

- MQI半日で活動計画を立てる会
- 看護週間 記念講演会&特別演奏会
- 城北ブロック糖尿病教室
- 在宅症例検討会
- リハビリテーション病院との連携強化に向けた検討会

- 病院ホームページが新しくなりました
- 夏休み子ども医療体験開催のお知らせ
- 患者さんの声にお応えします



公益財団法人 東京都医療保健協会

練馬総合病院

<https://www.nerima-hosp.or.jp>



MQI半日で活動計画を立てる会

MQI推進委員会 副委員長 副院長 東 宏一郎

2026年(令和8年)5月16日(土)午前に今年度MQI活動の「半日で計画を立てる会」が開催されました。MQI推進委員・管理会議メンバーを含む57名が参加し、4チームの活動計画を共有しながら、課題や今後の方向性について活発な議論が行われました。

本年のテーマ「挑戦を確かな実現へ～未来につなげる病院づくり～」のもと、業務効率化、院内外連携の強化、高齢者医療への取り組みで、各チームが順調なスタートを切りました。冒頭、柳川理事長・院長からは、MQI活動が総合的質経営(TQM)における方針管理・日常管理を支える重要な取り組みであること、さらに今年からAIを積極的に活用することで、時間や労力の大幅な削減が期待できること、その具体的な方法についてのお話がありました。AI元年ともいえる本年度は、新しいツールの導入に伴う負担はあるものの、本活動を病院全体のAI活用のモデルケースとし、地域に必要とされる病院としてさらなる発展につなげていく方針です。



活動チーム紹介

▶活動テーマ 『入院患者の他科診察依頼の仕組みをスムーズにするための見直し』

▶看護部主体チーム 『ぐるぐるれんけい』

▶リーダー 4階病棟 笹間捺綺

入院患者の他科診察依頼の流れを見直し、職種間の情報伝達ミスや受診の遅れをなくし、患者が適切なタイミングで確実に受診できる体制作りに取り組みます。



▶活動テーマ 『服薬簡素化・減薬によるポリファーマシー対策』

▶薬剤科主体チーム 『おくすりスマート化計画』

▶リーダー 薬剤科 葛千賀子

服薬管理に問題のある高齢者一人ひとりに合わせて、薬の種類・服用回数を見直し、飲み続けられるようにする取り組みです。



▶活動テーマ 『透視室の環境を見直し柔軟な検査体制を構築する』

▶放射線科主体チーム 『ラジエーションハウス』

▶リーダー 放射線科 中澤宏哉

透視室の検査が重なって待ち時間が増える問題を解消するため、第2室の整備と検査工程の見直しにより、柔軟な検査体制構築に取り組みます。



▶活動テーマ 『入院が事前に決定している紹介患者が円滑に入院できる仕組みをつくる』

▶入退院支援室主体チーム 『スムーズー(Smooth-ie)』

▶リーダー 入退院支援室 伊東美咲

事前に入院が決まっている紹介患者が緊急入院と同じ対応をされている問題を解消し、救急ブースの混雑、外来での待ち時間の削減や現場の負担を減らす運用体制作りに取り組みます。



看護週間 記念講演会&特別演奏会

看護部長 佐藤 松子

日本の看護の日は、厚生労働省と日本看護協会が1990年(平成2年)に制定しました。目的は、誰もが「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」を育むきっかけ作りです。当院でも毎年、5月12日(ナイチンゲールの誕生に因んで)を含む数日を看護週間とし、イベントを開催しています。今年(令和8年)5月11日から5月15日まででした。



5.12

「看護の日」
キャラクター
かんごちゃん

看護の日

看護の心をみんなの心に



その期間中の2026年(令和8年)5月13日(水)に高血圧をテーマに、午前は血圧測定、血管年齢測定、健康相談会を実施しました。血圧計は院内にも設置していますが、血管年齢測定器は、当日だけだったので30名以上の方が参加して頂きました。健康相談会も気軽に普段の生活で気になっている事が聞けたと好評でした。

午後は講演会を開催しました。

次の3つの身近で役立つテーマをお話いただきました。

- ・脳神経外科 武田康寛医師 『高血圧から脳を守る』
- ・看護師 植村里美 『自宅でできる高血圧の早期発見』
- ・管理栄養士 北島絵理佳 『減塩食について』

参加者からは「とてもわかりやすかった」「すぐに試せそう」といった声が寄せられ、大変好評でした。



最後は今回初の試みとして演奏会も開催しました。

練馬区の助成団体「Music Quality in Nerima オケピフィットネス部」のフルート奏者 だてかよこさん、ハープ奏者 清水彩華さんによる演奏です。参加者は美しい音色に引き込まれ、皆さんとても楽しく聞き入っていました。

地域の方々が少しでも「看護の心」「ケアの心」を育むきっかけになれば幸いです。来年も同時期に開催予定です。ぜひご参加ください。

城北ブロック糖尿病教室

2026年(令和8年)6月10日(水)当院糖尿病センターと東京都糖尿病協会の共催で『第46回城北ブロック糖尿病教室』を開催し、多くの方にご参加いただきました。

当日は、医師による「地中海式健康和食」や「生活習慣と糖尿病」をテーマにした講演がありました。また、管理栄養士からは、地中海式健康和食の考え方を取り入れた『**ルーを使わない豆カレー**』の紹介と薬剤師との調理実演が行われ、完成した豆カレーは参加者の皆さまに試食していただきました。さらに、理学療法士が自宅で気軽に行えるストレッチを紹介し、一緒に実践する時間もありました。講義後には、オリーブオイルの種類、カレーに使うトマトの代わりになる食材、白米や玄米などの主食の選び方など、さまざまな質問が寄せられました。参加者同士が意見を交わす場面も多く見られ、とても有意義な会となりました。参加された方々からは「とても勉強になった」「カレーが美味しかった」といった嬉しい感想もいただきました。

次回の「地中海式健康和食料理講座」は、2026年(令和8年)9月9日(水)に豆腐を使ったレシピをテーマに開催予定です。詳細が決まり次第、院内掲示やホームページにてご案内いたします。次回の講座も健康的な食生活に役立つ情報が満載ですので、ぜひお気軽にご参加ください！

運動実演(理学療法士)



料理実演(管理栄養士・薬剤師)



栄養たっぷり! やさしい味わい

地中海式豆カレー

豆と野菜をたっぷり使い、オリーブオイルやトマトのうまで仕上げたヘルシーカレーです。食物繊維がしっかり摂れて、満足感も◎毎日の食事におすすめ!

材料 (2人分)

- 玉ねぎ 160g (小1個)
- にんにく 1かけ (チューブ3cm程度)
- しょうが 5g (チューブ3cm程度)
- オリーブオイル 大さじ1
- ダイストマト缶 100g
- カレー粉 4g (お好みで調整)
- コンソメ 4g (小さじ1強)
- サラダ豆 150g
- 豆乳 50g
- 水 適量

作り方

- 1 玉ねぎ、にんにく、しょうがをみじん切りにする。玉ねぎは耐熱容器に入れ、ラップをかけて電子レンジ(600W)で**3分**加熱する。
- 2 フライパンにオリーブオイルを熱し、にんにくとしょうがを**弱火で約2分**炒める。
- 3 加熱した玉ねぎを加え、**中火**で炒める。
- 4 玉ねぎが艶色になるまで**5~10分**ほど炒める。(電子レンジで加熱すると、艶色になるまでの時間を短縮できます。)
- 5 トマト缶を加え、水分が飛ぶまで炒める。
- 6 カレー粉、コンソメ、水を加え、**弱火**でなじませる。
- 7 豆と豆乳を加え、**ひと煮立ち**させる。必要に応じて水で調整する。

※水分が足りなくなったら、水を少しずつ加えて調整してください。

1人分の栄養価
(麦飯120g込み)

エネルギー
420 kcal

たんぱく質
15.6 g

脂質
12.6 g

炭水化物
65.5 g

食物繊維
9.5 g

食塩相当量
1.3 g

在宅症例検討会

2026年(令和8年)4月21日(火)、第13回在宅症例検討会を開催し、地域連携実績の報告を行いました。

3名の在宅医が、ALS等の神経難病やパーキンソン病患者のアドバンス・ケア・プランニング、胃瘻造設を巡る家族の葛藤、病院連携の必要性について基調講演を行いました。

本検討会初のグループワークでは多職種の方々に参加いただき、患者本人や家族の意向を尊重したチームアプローチや、入院時から病院・在宅間で情報共有する重要性について活発に議論しました。

総括では、地域全体で支える医療・介護連携の重要性が再確認され、盛会に終わりました。
(地域連携室 栗原・神村)



2026年度第1回 回復期リハビリテーション病院との検討会

2026年(令和8年)6月17日(水)、回復期リハビリテーション病院との連携強化に向けた検討会を開催しました。

昨年の年間紹介件数は333件、全転院患者数の57.3%でした。

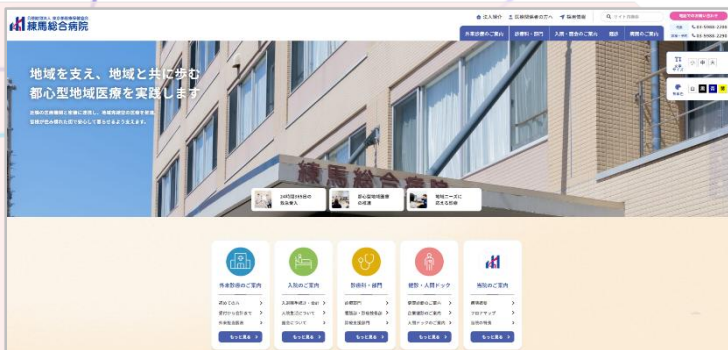
第1部では内科、循環器内科、外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科より診療実績や連携の重要性を報告し、第2部では参加された11病院から各院の特色や要望、早期から専門的リハビリテーションを実施するための早期転院の提案がなされました。今後の展望として、切れ目のないリハビリの提供に向け、早期の情報共有と円滑な転院を支える地域連携の重要性を再確認しました。

今後は高血圧や糖尿病などの併存疾患を持つ多様な症例に対応できる体制を発展させ、地域医療連携のさらなる推進に努めてまいります。
(地域連携室 栗原・神村)



病院ホームページが新しくなりました

2026年(令和8年)6月11日(木)、練馬総合病院のホームページを全面リニューアルしました。患者さんや地域の方々が知りたい情報をすぐ見つけられるよう、デザインと使いやすさを一新しました。スマートフォンでもパソコンでもぜひご利用ください。



▶ 新しくなった3つのポイント

1 スマートフォンで使いやすくなりました

スマホでも見やすい画面設計になり、外出先や待ち時間でも気軽に情報を確認できます。

2 病院の強みや特色がトップページで一目でわかります

練馬総合病院がどんな診療に力を入れているか、トップページを見るだけで伝わる構成になりました。

3 知りたいページへスムーズにたどり着けます

関連する情報へのリンクを充実させ、「次に見たいページ」へ自然に移動できる設計になっています。



外来案内・診療科紹介・採用情報など、さまざまな情報を掲載しています。右のQRコードまたは下記URLからアクセスしてみてください。

<https://www.nerima-hosp.or.jp/>

(広報・公益推進室)

夏休み子ども医療体験のお知らせ

今年も地域に暮らす子どもたちに医療の現場を身近に感じ、将来への関心や理解を深めてもらうことを目的とした「夏休み子ども医療体験」を開催します。この体験を通じて、子どもたちが医療の大切さややりがいに触れるとともに、地域と医療とのつながりを感じていただければと願っています。

開催日：2026年8月5日(水)と8月26日(水)

開催場所：練馬総合病院

開催時間：13:00～16:00

対象学年：小学4年生～6年生

募集人数：各日 20組40名

応募が定員を超えた場合は抽選となります。

応募多数の場合は募集を打ち切る場合がありますのでご了承ください。

病院ホームページをご確認ください。

第4回
練馬 夏休み子ども医療体験

開催のご案内

開催日時
2026年8月5日(水)13:00～16:00
2026年8月26日(水)13:00～16:00

対象者と募集人数
小学4年生～6年生
(保護者1名と一緒に参加ください)
各日20組40名
(ご応募が定員を超えた場合は抽選となります)

参加費 無料

申込締切 2026年7月10日(金)

院内見学ツアー
検査科 放射線科 薬剤科 リハビリテーション科 新生児室など

医療体験
心臓マッサージ AED 聴診器
車いす 超音波検査 手術縫合など

申し込み方法
右のQRコードまたは下記リンクからお申し込み。
<https://forms.gle/BHJ7sbGCXsDFwvF7>

QRコード

お問い合わせ
E-mail
ngh-event@nerima-hosp.or.jp
※お電話でのお問い合わせは受け付けておりません

主催 公益財団法人 東京都医療保健協会 練馬総合病院

患者さんの声にお応えします

患者満足向上委員会

■「患者さんの声」に寄せられたご意見から抜粋して掲載いたします。

Q: 平日は面会時間内に来ることができません。一度面会し買物の為外出、再度面会用紙を書いたところ二度目はダメだと言われました。ルールの見直しをご検討ください。

A: 2026年(令和8年)6月より面会の回数制限を撤廃し、14:00～18:00の間で他の方のご迷惑にならない範囲で面会可能に変更としました。詳細は当院ホームページより、「入院・面会のご案内」→「面会について」のページをご確認ください。



■患者さんから寄せられた感謝の言葉も掲載いたします。

看護師の皆さん、昼も夜も手厚い看護をありがとうございました。皆さんが声をかけてくれるその一言に大変心が和みました。温かい看護をありがとう。どれだけ心強かったことか。大変心癒されました。リハビリの方のおかげでだいぶ左半身が動くようになりました。身体のケアも心のケアもありがとう。最後になりますが、毎日(平日)お掃除の男性、いつも丁寧な清掃、感心致しました。

とてもよいお産になりました。不安によりそい、的確な指示を頂きました。休憩やふんばりどころのタイミングを示していただき、最後まで頑張ることができました。休みにもかかわらず診て付き添ってくれた先生、不規則な行動にも柔軟に対応して下さった看護師さん、申し訳なかったですが、とてもリラックスできました。不安だった母乳も出るようにサポートしていただき嬉しかったです。

ずっと体が痛く、薬のおかげで回復したのでありがとうございました。注射が苦手なのに痛みなく実施してくれた検査技師さん助かりました。食事が美味しく1品1品の調理や食材のこだわりがすごく感動しました。こころの栄養もとれました。食事が癒しになりました。



<次号> Vol.141 2026年10月 発行

患者満足向上委員会・広報委員会では当院に対する皆様からのご意見・ご質問などを“ご意見箱”でお待ちしております

ご意見箱設置場所
連絡先

各階談話室、玄関入口総合案内

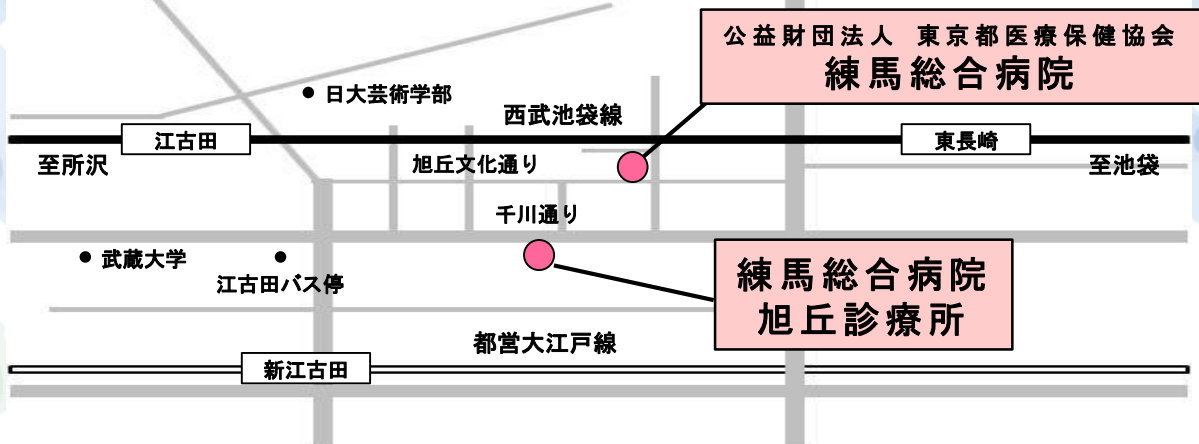
Tel : 03-5988-2200 (代表)

Fax : 03-5988-2250

<https://www.nerima-hosp.or.jp>



当院へのご案内



●練馬総合病院

〒176-8530 東京都練馬区旭丘1-24-1

- ・診療 問い合わせ 03-5988-2290
- ・各種ドック、健診 03-5988-2246
- ・その他問い合わせ 03-5988-2200 (代表)
- FAX 03-5988-2250

●旭丘診療所

〒176-0005 東京都練馬区旭丘1-32-9

第2MEマンション1階

- ・TEL 03-5982-8022
- ・FAX 03-5982-8045

交通：電車	■西武池袋線	・ ・ ・ ・ 江古田駅南口	・ ・ ・ ・ 徒歩7分
		・ ・ ・ ・ 東長崎駅南口	・ ・ ・ ・ 徒歩10分
	■地下鉄有楽町線	・ ・ ・ ・ 小竹向原駅④出口	・ ・ ・ ・ 徒歩15分
	■都営大江戸線	・ ・ ・ ・ 新江古田駅	・ ・ ・ ・ 徒歩10分

【診療科目】

●練馬総合病院

内科／外科／整形外科／脳神経外科／皮膚科／泌尿器科／産婦人科
眼科／耳鼻咽喉科／循環器内科／リハビリテーション科／救急科
健康医学センター(各種ドック・健診)／内視鏡センター／糖尿病センター
結石センター／スポーツ医学センター／婦人科低侵襲手術センター
脊椎脊髄センター

●旭丘診療所

小児科／漢方内科

【受付時間】

練馬総合病院	8:00～11:00	12:00～16:00
旭丘診療所	8:30～11:30	13:00～16:00
	(第2・第4土曜日のみ 9:30～11:30)	

【休診日】

土曜日／日曜日／祝日／年末年始

【救急受付】

24時間・当直医常時4名体制
(内科／外科系／産婦人科／脳神経外科)

【面会】

面会可能時間 平日、土日祝 14:00～18:00
面会人数 3名まで(16歳以上の方)